

日本自然災害学会, Hazard2000 国際賞を受賞しました (2013/9/25)

テーマ：日本自然災害学会 (Journal of Natural Disaster Science)

場所：日本自然災害学会年次学術講演会 (北見工業大学)

URL : <http://www.jsnds.org>

Journal of Natural Disaster Science に2012年に掲載された論文(筆頭者：サッパシーアナワット准教授(寄附研究部門))が、平成25年度のHazard2000国際賞を受賞しました。この論文は、2004年インド洋津波によるインドネシア、タイ、スリランカを対象とした調査結果、並びに2011年東日本大震災による東北地方の津波災害の調査に基づいて、被害の状況とその後の復旧・復興を比較した研究の成果論文です。ハザード特性と被災地の事前の対策、住民の意識、社会・生活様式などの地域特性を踏まえて、被害の特徴やその後の対応を比較調査し、啓発、避難体制、継承活動などの教訓をまとめている点が高く評価されました。

平成 25 年 9 月 25 日に北見工業大学で日本自然災害学会年次学術講演会において学会会長より表彰されました。

受賞論文

1. Damage and reconstruction after the 2004 Indian Ocean tsunami and the 2011 Great East Japan tsunami, Journal of Natural Disaster Science, 34(1), 19-39, 2012

受賞者

2. Anawat SUPPASRI, Abdul MUHARI, Prasanthi RANASINGHE, Erick MAS, Nobuo SHUTO, Fumihiko IMAMURA and Shunichi KOSHIMURA



受賞記念メダル



表彰状

文責：今村文彦 (災害リスク研究部門)

サッパシー・アナワット (寄附研究部門)